

# キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

大相撲名古屋場所の序二段で初優勝！



深谷市出身の力士  
豪乃若康介さん

感謝と思いやりを  
胸に一步前へ！

7月の大相撲名古屋場所の序二段で初優勝を果たしたのは、深谷市出身の力士、豪乃若康介さん。幼い頃から相撲に魅せられ、「テレビで大相撲を見て、武隈親方(元大関豪栄道)に憧れていました。」と言います。

本格的に相撲を始めたのは中学校2年の夏からで、埼玉栄高校相撲部の寮に入り、さいたま市内の中学校に通いながら高校生と一緒に稽古に励みました。地元を離れることに迷いがなかったのは、今は亡き母親が、「すぐに行ったほうがいい。」と背中を押してくれたから。「優勝して一番喜んでくれたのは母かもしれません。」と語ります。また、相撲部の部訓『感謝の気持ち』と『思いやり』は、今でも豪乃若さんを支える大切な言葉で、この言葉を胸に相撲に向き合っていると語ります。



▲昨年4月「大相撲深谷場所」での豪乃若さん(写真右)の取組

相撲部を経て武隈部屋に入門し、令和4年の九州場所で自身の誕生日に初土俵を踏み、白星を挙げました。その後は三段目まで番付を上げましたが、痛めていた左肩を今年の2月に手術し、2場所続けて休場して今場所に挑みました。持ち味の『前に出る速攻型』の相撲で、頭から低く攻め、スピードと気迫で勝負を仕掛けて白星を重ね、優勝決定戦では取り直しの末に見事勝利。この時、足の指を骨折していましたが、親方の背中を見て、「土俵では痛みや感情を表に出さないと。」と語る姿に、相撲への真摯な姿勢が感じられます。「優勝できて、相撲をやっていて本当に良かった。」と語る豪乃若さんの今の目標は『今年中に幕下昇進』で、夢は『三役入り』と言います。深谷の若き力士は、夢に向かって前に突き進みます。

## 『農業』で

# 深谷を元気に！

深谷市では、『儲かる農業都市ふかや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。問い合わせ/産業ブランド推進室(☎577 - 3819) 産業ブランド推進室 検索

今年も開催しています！

## 『DEEP VALLEY Agritech Award 2025』

深谷市では、市内に農業課題を解決する技術(アグリテック)を持つ企業を集め、農業版シリコンバレーとして先端農業の中心地となることを目指し、『DEEP VALLEY』と名付けて、『儲かる農業都市』の実現に向けたさまざまな取り組みを実施しています。

その取り組みの1つであり、7年目を迎えるアグリテックアワードを現在開催しています。『農業×〇〇=未来』をテーマにさまざまな企業から、今年度は合計28件の応募がありました。どのような提案がエントリーし、最優秀賞に輝くのか、ぜひ、審査の行方にご注目ください。

最終審査とアグリテックアワード受賞企業の表彰式は、10月15日(水)に、市役所本庁舎大会議室で開催を予定しています。どなたでも見学できますので、ぜひお越しください。

詳しくは『DEEP VALLEY Agritech Award 2025』の公式ホームページ(右記QRコードからアクセス)で随時お知らせします。



▲昨年度のアグリテックアワード表彰式の様子

公式ホームページ  
DEEP VALLEY  
Agritech Award  
2025



## 心の広場

幡羅小学校6年(現幡羅中学校1年)  
飯野 結翔さん



別学は差別なのかな？

学校の社会の授業で、「一つの気になるニュースを書こう。」というテーマで先生が出したニュースに、「男子校と女子校に分けるのは差別だ」というニュースが出ました。このことに対してクラスの友達に、「差別ではない」という意見が多かったです。

ぼくは、男女で高校を分けるのは差別ではないと思いました。なぜなら、男子校には「好きな事などに没頭できる」ところや「異性問題になやまなくていいところ」というメリットがあると考えたからです。

以前、SDGsの五番「ジェンダー平等を実現しよう」や、十番「人や国の不平等をなくそう」、金子みすゞの詩「みんなちがってみんないい」などで多様性について勉強しました。

テレビのニュース番組でも、クラスの意見でも男子校

や女子校に分けるのは、「差別ではない」という意見が多かったです。しかし、世間では、「差別」という意見があります。また、テレビでは、「別学廃止は学校選択の権利を奪う行い」につながってしまうと伝えていました。

ぼくは、差別か差別じゃないか分けるのはむずかしいと思いました。しかし、選択ができるものは、それを選ぶためにあるので、選択しは減らさないで増やしたほうがいいと思いました。それは多様性につながってくるのではないかと思います。だからぼくは、男子校と女子校に分けるのは、差別ではないと思いました。

これからぼくは、いろいろな人の意見をしっかり聞いて受けつけます。そして自分の意見も相手にしっかり伝えていろいろな人の選択しをたくさん増やして減らさないようにしていきたいです。

また、差別と多様性はちがうと思います。差別は「女子だから」「男子だから」とイメージや役割をおしつけることだと思います。ですから高校を分けるのは差別ではないと思います。

ぼくが高校生になるときは、選択しがたくさんあるといいです。

ふっかちゃんの日常から  
深谷が見えてくる

## ふっか 散歩



熊本市小国町「北里柴三郎記念館」

新紙幣発行1周年を記念して、千円札の肖像に描かれている世界的な細菌学者、北里柴三郎さんの故郷、熊本県小国町にある「北里柴三郎記念館」を紹介するよ。生誕170周年を記念して令和5年に誕生した『ドンネル館』は、映像などを通して柴三郎さんの生涯と偉業を伝えるための施設なんだって。ちなみに『ドンネル』は、ドイツ語で「カミナリ」って意味で、柴三郎さんのあだ名『雷おやじ』が由来になっているそうだよ。



▲ここは柴三郎さんがこどもたちのために建てた図書館『北里文庫』。今は柴三郎さんのゆかりの品などを展示しているよ。



▲柴三郎さんの銅像があったよ。里山の美しい景色に囲まれたすてきな場所だね。



▲柴三郎さんが少年時代を過ごしたおうちの一部分が公開されていたよ。ここが『近代日本医学の父』への始まりなんだね。

### ふっかちゃんのつぶやき

市内にはウォーキングコースがいくつかあるよ！スポーツの秋！ということで適度に運動するのもいいよねえ～Y(0≦ω≦0)Y

